

### 第3回双葉町復興町民委員会 議事要旨

■日 時： 平成30年2月26日(月) 14時30分～15時40分

■場 所： 双葉町いわき事務所 2階大会議室

■出席者： 復興町民委員 委員19名(欠席:5名)、アドバイザー:1名

オブザーバー (国)復興庁、福島復興局 / (福島県)避難地域復興課

双葉町 副町長、教育長、総括参事及び各課長等

(町復興まちづくり計画推進会議構成員)

事務局 復興推進課 / 一般財団法人電源地域振興センター

#### ■議事概要：

1. 開会 (略)

2. 委員長あいさつ (略)

3. 説明事項

(1) 特定復興再生拠点区域復興再生計画の進捗状況について

○資料2により特定復興再生拠点区域復興再生計画の進捗状況について説明。

(意見等なし)

(2) 住民意向調査結果等について

○資料3により住民意向調査の結果について説明。

○現在集計中の復興まちづくり若者アンケート調査結果について説明。(調査結果は後日町公式ホームページ上で公表)

(意見等なし)

(3) 新市街地ゾーンの整備及び都市計画について

○資料4-1により双葉駅西側地区の拠点整備に係る都市計画案、資料4-2により整備スケジュールイメージについて説明。

○現在都市計画案の縦覧期間で意見を受け付けている。いわき事務所では復興推進課窓口であり、町公式ホームページにも掲載しており、FAXやメール等でも受け付けている。

(主な意見)

▶整備に全額国費が充てられる説明であったが、整備後の維持費にも国費が充てられないか要望するべき。

(4) 双葉町復興まちづくり計画(第二次)の具現化に向けた検討体制について

○資料5により平成30年度における検討内容と体制、スケジュール(予定)について説明  
(主な意見)

▶JAEA(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構)作成のCDE<sup>1</sup>(除染効果評価システム)の導入を検討してはどうか。また、より多くの地点での測定が必要である。

4. 協議事項

(1) 双葉町復興まちづくり計画(第二次)実施計画改定案について

○資料6により実施計画改定案について説明。  
(主な意見)

▶除染の進捗率を表記してはどうか。

(2) その他

(主な意見)

▶復興まちづくり若者アンケート調査は、今後のまちづくりにおいて重要なもの。若者への情報提供等に関しワーキンググループの検討課題として取り組むべき。

(アドバイザー意見要旨)

▶中野地区と駅周辺以外での、特定復興再生拠点の整備をどうするか考える必要がある。

▶第二次計画は見直すべき時期と考える。具体的な復興の全体像を策定していないと先を見越した事業の実施が困難。20年先に視点を置き検討する必要がある。

▶検討にあたっては町民の声をいかに取り入れるかが重要。若者アンケートを活用しつつ、若者中心の気軽に意見交換できる場を設置してはどうか。

▶特に若者に対して、帰町への希望につながる正しい情報を発信する必要がある。

5. 閉会 (略)

以上

---

<sup>1</sup> 学校等の公共施設、民家、農地または森林等を含む広範囲の領域を対象とした除染計画の立案に役立てるため、除染計画に基づいて実施される除染前後の空間放射線量率を推定評価し、除染による線量率の低減効果を評価するシステム